日本海新聞　平成３０年１０月２４日（水）

2018年（平成30年）10月24日 水曜日　日本海

見せ方の〝極意〟学ぶ

浜坂高・平田オリザさん特別授業

演劇手法で表現力に磨き

劇作家の平田オリザさんによる演劇の手法を用いたコミュニケーション授業が23日、新温泉町の浜坂高で行われた。生徒は演劇を通して、相手の想像を引き出す表現力や見せ方を学んだ。

一場面を演じる生徒に、多彩な関係性を読み解き、加えていく力が重要と語る平田さん＝23日、新温泉町の浜坂高

平田さんは、２０２１年の開学を目指す但馬地域初の専門職大学「国際観光芸術大（仮称）」の学長就任が予定されている。同高での授業は本年度３回目で、最終となる特別授業。２年生22人が受講した。

ワークショップでは、生徒たちが３人一組になり、汽車の中でたわいない会話をする設定を実演。平田さんは、役の立場や互いの関係性を自由に考えて脚本や演出を加えることの重要性を説いた。

キャラクターや裏設定、セリフの間の取り方を工夫することで観客の関心が高まることを伝え、プレゼンテーションや発表での応用も説いた。「論理的に伝えるだけでは興味が湧かない。これからの時代は、一つの解釈を正解と決めるのではなく、多様な解釈が想像できることの方が大事」と訴えた。

谷田大登さんは「普通の勉強とは違う面白い授業だった。発想力や賢さ、知恵を丁寧に教えてもらった」と話していた。（松本妙子）